

留学先大学:国立台湾師範大学

【はじめに】

こんにちは。

台湾では穏やかな気候になりつつあり、季節が冬から春へと変化しているように思います。ほとんどの日が晴れや曇りの天気となり、雨が降ることは減多にありませんでした。日中の気温に関しては、2月の前半では15度前後、後半になると20度前後となり、比較的過ごしやすい日々を送りました。

今月のレポートでは、休みの期間②をテーマとして語学学校と出かけたところについてお伝えします。

【語学学校について】

先月に引き続き、平日は語学学校にて授業を受けました。授業は、教科書や先生が作成したPowerPointをもとに、単語と文法を学び、その後に台湾での生活に関わるような会話文と短文を読解する形態でした。また、単語の小テストと課毎の復習テスト、今月中旬に今学期の期末テストが行われました。そして、師範大学の休暇期間における語学学校の授業は今月一杯で修了しました。

授業が修了した後にクラスメイトと会を開きました。はじめに向かった先は西門町という、地下鉄の青線と緑線が交わった地域で、飲食店や雑貨店など様々なお店と多くの人で賑わっていました。ここでは、串焼き屋さんに入り、楽しいひと時を過ごしました。



→西門町で食べた串焼きの写真です。
おいしかったです。

その後に大稲堤埠頭と呼ばれる波止場に行きました。ここでは、河や街の夜景を見ながら、ゆったりとした時間を過ごしました。



→大稲堤埠頭の写真です。
河や街の夜景が美しかったです。

【出かけたところについて】

国立故宮博物院を訪れ、お肉にそっくりな工芸品である肉形石を観覧しました。金の台座の上に石が乗せられていました。本物のお肉のように感じ、また、味が染みてそう、美味しそうだと思います。



→国立故宮博物館の写真です。



→肉形石の写真です。

【終わりに】

今回は日常生活について書こうと思います。また来月の報告書を楽しみにしてください。